

台湾国立嘉義大学理工学部

応用物理学科および大学院光電子学・固体電子学専攻



住所:台湾600嘉義市學府路300號嘉義大學應用物理學系
電話:+886-5-2717911
ファックス:+886-5-2717909

学科紹介

カリキュラム

学部コースの教育目標は自然法則を解き明かすことから、自然現象をより基本的、普遍的な姿で捉える学問を及びます。物理学の基本は力学、電磁気学、統計熱力学、量子力学です。1年から3年まではこれらの科目につき理論および実験を勉強します。物理のための数学も必須なので、応用数学という科目があります。

さらに応用科目と選択科目につき、電子回路、固体物理、液晶、光学、レーザー、量子輸送現象、などがあります。

修士コースでは固体と光り関係の研究を行います。研究分野は量子エレクトロニクス、非線形光学、光学薄膜、レーザー通信、液晶物理、TFTデザイン、半導体デザイン、デバイス物理、表面物理、量子伝導特性、磁性薄膜などとなります。

施設

教育専用の実験室は学部1年～3年の物理実験室、近代物理実験室、電子学実験室、光電子学実験室があります。

研究向きの設備は半導体伝導特性測定装置、光特性測定装置、走査式トンネリング顕微鏡(STM)、走査式電子ビーム顕微鏡(SEM)、紫外線露光装置、蒸着装置、光磁性測定装置などがあります。